

ほすびたる

No.724

平成30年 5 月20日
福岡県病院協会

C O N T E N T S

会員広報	第 117 回 医療事務研究会 Q & A	(株)M&C パーソナルコンサルティング 取締役	酒井麻由美 ①
声	目を注ぐべきものは ～「平成」を振り返り～	公益社団法人福岡県病院協会 参与 西日本新聞 編集局総務	田川 大介 ⑤
新人物	福岡市民病院院長拝命のご挨拶、 ならびに最近の外科学の動向	福岡市立病院機構 福岡市民病院 院長	桑野 博行 ⑦
病院管理	福岡官兵衛塾は“第二章”へ！	医療法人鵬志会別府病院 事務長 福岡官兵衛塾 塾長	大谷 哲也 ⑨
	福岡官兵衛塾 1 期生の近況報告	株式会社麻生飯塚病院 医事課 課長代理	梅野 圭史 ⑪
看護の窓	就任のご挨拶	福岡市立病院機構福岡市民病院 看護部長	田邊 郁子 ⑭
	就任のご挨拶	社会福祉法人恩賜財団済生会福岡県済生会福岡総合病院 看護部長	大嶋 由紀 ⑮
	なぜ、看護師に？ 今では感謝！	医療法人白翠園春日病院 看護部長	坂本 善行 ⑯
特別寄稿	脚気論争 (2)	国立病院機構九州がんセンター 名誉院長	岡村 健 ⑲
Letter	私の名前とファミリー ヒストリー … その4	学校法人原学園原看護専門学校 学校長 国立病院機構九州医療センター 名誉院長	朔 元則 ㉒
Essay	つばき散る	元医療法人誠十字病院 平衡神経科 医師	安田 宏一 ㉔
	人体旅行記 陰茎 (その一)	国立病院機構都城医療センター 副院長	吉住 秀之 ㉕

■福岡県私設病院協会			
平成 30 年 4 月福岡県私設病院協会の動き			⑮
■福岡県病院協会だより			⑮
■編集部へのお便り	小富士病院 理事長	粕谷 和男	㉘
■編集後記		岡嶋泰一郎	㉙

Teleradiology Service. and ASP Service.

確かな診断を、より確かなものに。
ネットワークを利用した読影サービスで、
あなたをバックアップします。



Teleradiology

～遠隔画像診断サービス～
医療に地域格差があってはならない
そう私たちは考えます。

ASP Service

～遠隔画像診断ASPサービス～
放射線科の先生方向けに、遠隔
読影システムから課金に至るまで
統合的にサービスをご提供します。

株式会社ネット・メディカルセンター

〒815-0081 福岡市南区那の川1丁目24-1
九電工福岡支店ビル6階
フリーダイヤル:0120-270614 FAX:092-533-8867
ホームページアドレス <http://www.nmed-center.co.jp/>

寝具・病衣・白衣・タオル及びカーテンのリース洗濯 患者私物衣類の洗濯

☆寝具・カーテン・看護衣・診察台カバー・タオル・紙おむつ・レセプト用紙
介護用品等の販売、ベッドマットリース・販売、給食材料・給食依託業者・
重油等の斡旋及び各種保険の取扱いもしております。

福岡県私設病院協会グループ

福岡医療関連協業組合

Clean & Comfortable



理事長 江 頭 啓 介

専務理事	佐田 正之	理 事	津留 英智
理 事	原 寛	監 事	杉 健三
理 事	陣内 重三	監 事	松村 順
理 事	牟田 和男	事務局長	日比生英一

〒 811-2502 糟屋郡久山町大字山田 1217-17
TEL 092-976-0500 / FAX 092-976-2247

第 117 回 医療事務研究会 Q & A

(株) M&C パーソナルコンサルティング 取締役

酒井 麻由美

開催日：平成 30 年 3 月 28 日

Q1 地域包括ケア病棟の変更点について。

A1 配布資料のスライド番号 83 ～ 102 に記載しています。下記の内容です。

- ① 2 区分から 4 区分に変更。
 - ② 200 床未満の病院のみ、新基準 1 もしくは新基準 3 が届出可能。
(自宅等からの受入、自宅等からの緊急受け入れ、在宅医療の実施、介護保険の訪問系サービスの実施などを評価)
 - ③ 在宅復帰率の計算式の変更
(医療療養病棟、老健は含まない)
 - ④ 看護職員夜間配置加算の新設
(看護職員 3 人以上、16：1 以上の配置、但し、認知症やせん妄の患者を 3 割以上受入)
 - ⑤ 救急・在宅等支援病床初期加算が 2 区分
(在宅等から治療目的もしくは看取り目的で受け入れる場合の評価が 150 点から 300 点にアップ)
 - ⑥ 届出基準の追加
(訪問看護ステーションが同一敷地内にあることを追加)
- など。

Q2 療養病棟入院料 1 と 2 の違いは、医療区分 2・3 の患者の割合だけですか？

A2 それと、在宅復帰機能強化加算は療養病棟入院料 1 のみ算定可能です。

Q3 療養病棟の初期加算は入院元によって名称が変更ようですが、点数もそれぞれちがうのですか？

A3 急性期医療を担う他の保険医療機関の一般病棟から転院した患者及び当該保険医療機関（急性期医療を担う保険医療機関に限る）の場合、300 点（入院日より 14 日間）。介護老人保健施設、介護医療院、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム等又は自宅から入院した患者の場合、350 点（入院日より 14 日間）と 50 点違います。

Q4 急性期一般入院基本料 2 及び 3 から同 1 へ類上げは可能ですか？

A4 可能です。

Q5 急性期一般基本料 1 を届出し、重症度、医療・看護必要度 I を用いていた場合で、急性期一般入院基本料 2 又は 3 に類下げした時は、その時点から重症度、医療・看護必要度 II を用いることとなりますか？

A5 2 年間の経過措置により、平成 32 年 3 月 31 日までは重症度、医療・看護必要度 I を用いることは可能です。次頁の資料に経過措置が来刺されています。

入院基本料

2018(平成30年)度診療報酬改定内容

I-3 医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価-①

一般病棟入院基本料の評価体系の見直し

【新設】急性期一般入院基本料(1日につき)

＜経過措置＞

- (1) 平成30年3月31日時点で許可病床数200床未満の病院で7対1一般病棟入院基本料の届出を行っている病棟が、急性期一般入院料2又は急性期一般入院料3を届け出る場合は、平成32年3月31日までの間に限り、重症度、医療・看護必要度の評価において、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅰを用いても差し支えない。
- (2) 平成30年3月31日時点で7対1一般病棟入院基本料及び病棟群単位の届出を行っている病棟は、平成32年3月31日までの間に限り、急性期一般入院料2又は急性期一般入院料3の施設基準を満たしている場合は当該入院料を届け出ることができる。
- (3) 平成30年3月31日に10対1一般病棟入院基本料の届出を行っている病棟のうち、平成30年4月1日以降、急性期一般入院料7を算定する病棟については、名称変更となるが、新たな届出は必要ない。

©ASK/M&C/パートナー

Q6 地域包括ケア病床の在宅復帰率計算方法について。

従前の計算には、在宅強化型老人保健施設、在宅復帰加算算定の療養病床は在宅復帰成功とされていたが、改定により、前述の退院転棟については、評価を行わないということだが、仮に上記の退院転棟を行った場合の在宅復帰率の今後の計算方法について。

- ① 失敗として分母と分子に算入
- ② 計算除外として分母分子共に算入しない
どちらになるのかをご教授いただきたい。

A6 分母のみに参入することとなります。

Q7 認知症サポート指導料及び認知症療養指導料(新設)について、ここで言う“かかりつけ医”とは厚生労働省の定義する“かかりつけ医”なのか？福岡県かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者のことでしょうか？

A7 ここでいうかかりつけ医は、かかりつけの

医師のことを指し、特に資格要件や研修要件はありません。

【当日受付】

Q8 スライド 58 ICU 早期離床・リハビリ加算の件で、算定対象の(2)

特定集中治療室での早期離床・リハビリに関する多職種からなるチームを設置し、患者の…

リハビリテーション実施に係る計画を作成し実施した場合に算定するとあるが、術後ICUに入室して、計画は作成しているがその日はリハビリを実施しない(できない)場合は算定可能ですか？

A8 下記の下線部分の解釈により、早期離床の取り組みを行った日のみ算定と解釈しますが、明確な解釈がないため今後の疑義解釈をご確認ください。

ア 早期離床・リハビリテーションチームは、

当該患者の状況を把握・評価した上で、当該患者の運動機能、呼吸機能、摂食嚥下機能、消化吸収機能及び排泄機能等の各種機能の維持、改善又は再獲得に向けた具体的な支援方策について、関係学会の指針等に基づき患者が入室する治療室の職員とともに計画を作成する。

イ 当該患者を診療する医師、看護師、理学療法士、作業療法士又は臨床工学技士等が、早期離床・リハビリテーションチームと連携し、当該患者が特定集中治療室に入室後 48 時間以内に、当該計画に基づく早期離床の取組を開始する。

ウ 早期離床・リハビリテーションチームは、当該計画に基づき行われた取組を定期的に評価する。

エ アからウまでの取組等の内容及び実施時間について診療録等に記載すること。

Q9 療養病床における褥瘡対策加算について。

同月内に 2 ケ所（2 部位）以上の褥瘡がある場合、

- (1) 部位ごとに DESIGN-R の合計点を出すのでしょうか？
- (2) 各部位の最も低い日の合計点を比べ、その中で最も低い部位の合計点をその月のその患者の実績点として良いのでしょうか？
- (3) 「別紙様式 46」は部位ごとに 1 枚ずつ作成するのでしょうか？

A9 (1) 部位ごとに合計点を出します。

(2) 最も低い合計点を記載します。

(3) 1 枚で 4 つの部位まで記載できるようになっています。

Q10 地域包括ケア病棟入院料 1 の要件に挙げられている訪問看護回数 3 月 100 回以上に訪問看護指導管理料の算定回数でも良いでしょうか？

A10 病院から行く訪問看護であれば、診療報酬で言うと、「在宅患者訪問看護・指導料」となります。その算定回数です。

Q11 分割処方について。

向精神薬、眠剤、新規採用薬など 日数、薬によって縛りがありますか？

A11 申し訳ございません。下記のアドレスをご確認ください。

<http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2009/02/choukitouyaku.pdf#search=%27%E5%88%86%E5%89%B2%E5%87%A6%E6%96%B9+%E3%83%AB%E3%83%BC%E3%83%AB%27>

Q12 療養病棟の在宅復帰機能強化加算における届出について。

厚生局届出の際、様式 10－8 以外 症状詳記を添付することとありますが、具体的な内容についてご教示願います。

A12 「病状の急性増悪等により、他の保険医療機関での治療が必要になり転院した患者」においては、在宅復帰率の計算式の分母から除くことが認められていることより、病状が増悪したことにより転院が必要になった理由を記載することとなります。

褥瘡対策に関する評価

1 褥瘡の状態（部位毎に記載）

部位（部位名）												
1（ ） 2（ ） 3（ ） 4（ ）									1	2	3	4
褥瘡の状態の評価 (DESIGN-R)	深さ	(0) 皮膚損傷・発赤なし	(1) 持続する発赤	(2) 真皮までの損傷	(3) 皮下組織までの損傷	(4) 皮下組織を超える損傷	(5) 関節腔、体腔に至る損傷	(U) 深さ判定が不能の場合				
	滲出液	(0) なし	(1) 少量：毎日の交換を要しない		(3) 中等量：1日1回の交換		(6) 多量：1日2回以上の交換					
	大きさ (cm ²) 長径×長径に直交する最大径（持続する発赤の範囲も含む）	(0) 皮膚損傷なし	(3) 4未満	(6) 4以上16未満	(8) 16以上36未満	(9) 36以上64未満	(12) 64以上100未満	(15) 100以上				
	炎症・感染	(0) 局所の炎症徴候なし	(1) 局所の炎症徴候あり（創周辺の発赤、腫瘍、熱感、疼痛）		(3) 局所の明らかな感染徴候あり（炎症徴候、膿、悪臭）		(9) 全身的影響あり（発熱など）					
	肉芽形成 良性肉芽が占める割合	(0) 治癒あるいは創が浅い為評価不可能	(1) 創面の90%以上を占める	(3) 創面の50%以上90%未満を占める	(4) 創面の10%以上50%未満を占める	(5) 創面の10%未満を占める	(6) 全く形成されていない					
	壊死組織	(0) なし	(3) 柔らかい壊死組織あり	(6) 硬く厚い密着した壊死組織あり								
	ポケット (cm ²) 潰瘍面も含めたポケット全周（ポケットの長径×長径に直交する最大径）－潰瘍面積	(0) なし	(6) 4未満	(9) 4以上16未満		(12) 16以上36未満		(24) 36以上				
DESIGN-R の合計点（深さの点数は加えない）												

＊該当する状態について、両括弧内の点数を合計し、「合計点」に記載すること。
ただし、深さの点数は加えないこと。

2 褥瘡の状態の変化

	評価日 (月 日)	1か月前 (月 日)	2月前 (月 日)	3月前 (月 日)
DESIGN-Rの合計点				

- 1 前月までの DESIGN-R の合計点は、暦月内で最も低い合計点を記載する。
- 2 褥瘡の部位により合計点異なる場合は、最も低い合計点を記載する。

目を注ぐべきものは ～「平成」を振り返り～

公益社団法人 福岡県病院協会 参 与
西日本新聞 編集局総務

田川 大介



来年4月末で天皇陛下が退位されることになり、元号も改まります。残り1年となった「平成」は、どんな時代だったのでしょうか。新聞各紙は時代を振り返る企画を展開しており、西日本新聞も4月8日から毎週日曜の朝刊で「記憶を歩く 平成」と題する特集記事を連載しています。初回は私が執筆しました。

天皇の代替わりをもって「一つの時代」と捉えることには異論もあるでしょうが、私の場合、西日本新聞に入社したのが1989（平成元）年という節目だったこともあり、平成の30年は記者としての歩みと重なり感慨深いものがあります。

さまざまな出来事がありました。雲仙・普賢岳噴火（1991年）、阪神淡路大震災（1995年）、新潟県中越地震（2004年）、東日本大震災（2011年）、熊本地震（2016年）など甚大な災害が続きました。オウム真理教による地下鉄サリン事件（1995年）、中学3年の少年による神戸連続児童殺傷事件（1997年）など心の闇を映す犯罪もありました。

バブル景気がはじけても突き進んできた成長主義の果てに、自死、過労死といった悲劇が突きつけられています。国内屈指の産炭地として殖産興業、戦後復興をけん引してきた福岡県では1997年、最大のヤマだった三井三池鉱山が閉山しました。石炭から石油、原子力へのエネル

ギー転換の行く先は、2011年の福島第1原発事故により岐路に立っています。

医療の分野を振り返っても隔世の感があります。私が大学医学部や病院を担当するようになったのは、駆け出しの鹿児島、大牟田勤務を経て1995年に着任した福岡の本社社会部でした。臓器移植法の施行（1997年）前で、脳死は人の死か否かの論争は激しく、医学部・付属病院の脳死判定や移植をめぐる独自の動きをいち早くキャッチして報道することは、抜いた抜かれたの厳しい競争でした。

慢性期医療の領域では、1998年に福岡県の10の病院が発表した「抑制廃止福岡宣言」を報じたことが忘れられません。当時、認知症は「痴呆症」、看護師さんは「看護婦さん」、療養病床・慢性期の病床を中心とした医療施設は「老人病院」と呼ばれていました。お年寄りを身体拘束しないということ自体が、医療・介護の常識からすれば驚くべきことでした。

「老人に、自由と誇りと安らぎを」とうたう抑制廃止福岡宣言が発表された介護療養型医療施設連絡協議会全国研究会（現在の日本慢性期医療学会）の会場（当時のシーホークホテル&リゾート）は、高揚感としらけた空気が交錯していたのを思い出します。新聞社にも、医療従事者から「宣言をした病院は、売名のためにき

れいごとを言っている」といった批判の電話がかかってきました。けれども、読者（患者や家族）の共感を得たこと、全国紙やテレビ番組も抑制廃止の動きを報じたことなどが追い風となり、当時の厚生省は1999年3月、省令を定め、介護保険施設での身体拘束を原則禁止しました。「縛らぬ医療」「縛らぬ介護」として福岡から全国に広がったことは、記憶される歴史だと思います。

医学の進歩によって、「不治の病」と恐れられていたがんは早期発見によって治る病気になり、共存して長く生きる希望も見いだせるようになりました。インフォームドコンセント、カルテ開示、セカンドオピニオンが浸透したことで、病気とどう向き合うかを患者が主体的に選択できるようになりました。「患者の権利」とともに「患者の責任」も問われています。

医療資源の役割や専門性を明確にする「医療連携」が進みました。住み慣れた自宅で最期を迎えたいという願いをサポートする動き、体の痛みを取り除くだけでなく、心の痛みにも目を向けるケアも広がりを見せています。

こうした中で2016年7月、相模原市の「津久井やまゆり園」で起きた障害者殺傷事件の衝撃は忘れることができません。入所者たちが寝静まった未明に元職員の男が侵入、19人を刃物で刺し殺し、27人に重軽傷を負わせました。殺人罪などに問われている20代の被告の男は「障害者に生きる価値はない」と考えていました。事件に先立って衆議院議長に渡そうとした

手紙には「重複障害者の方が家庭内での生活、及び社会的活動が極めて困難な場合」には「安楽死させる」ことが望ましいと記していました。「呼び掛けて反応がない相手を殺した」という男は、社会の役に立たない存在はお荷物でしかなく生きている意味はない、と考えていたのです。

生きるに値しない命があるのでしょうか。事件のあと、読者からこんな投書が届きました。「ナチス的な優生思想に染まった、個人に起因する残虐な特異事件として終わらせてよいのだろうか」。異質なものを排除しようとする社会、私たちにも潜む功利的な意識そのものを問うのです。相模原で起きたことは、時代の暗部を象徴する事件のように思えてなりません。

安倍晋三内閣は「1億総活躍社会の実現」を掲げています。「若者も高齢者も、女性も男性も、障害や難病のある方々も、一度失敗を経験した人も、みんなが包摂され活躍できる社会」を目指すといいます。もっともなことに思えます。

けれども医療の取材を通して出会ってきたのは、死の恐怖と痛みに苦しみ悩む人であり、食べることも排せつも助けを借りないとできなくなったお年寄りであり、家族が見舞いに来ても誰が来たのかさえ分からない認知症の人たちでした。私自身の将来の姿だという思いがします。

4人に1人が高齢者になり、医療費にも限りがあるといわれています。私たちが目を注ぐべきものは何か。時代の終わりに問い続けています。

福岡市民病院院長拝命のご挨拶、 ならびに最近の外科学の動向

福岡市立病院機構
福岡市民病院

院長 桑野 博行



このたび、福岡市民病院院長を拝命いたしました、桑野博行と申します。

私は、昭和 53 年に九州大学を卒業し、九州大学第二外科に入局し、消化器外科、特に食道外科を中心に臨床、研究および教育に携わってまいり、平成 10 年 5 月に、群馬大学の外科に教授として赴任し、約 20 年間に在職させていただき、本年 3 月に退任し、ふるさと福岡の地に戻していただきました。

福岡市民病院は、竹中賢治、前院長、現地方独立行政法人、福岡市立病院機構理事長の卓越したご指導の下に、多くの皆様の多大なるご尽力の下に、今日まで発展を遂げてまいりました。市民病院という公的病院の使命、役割に基づいて地域医療への貢献を果たしつつ、高度救急医療、高度専門医療に取り組んでこられ、様々な第三者からの高い評価も得てこられました。

このような福岡市民病院の院長としての責務をお与えいただいたことを、心から光栄に存じますとともに、その責任の重さに身が引き締まる思いでございます。

さて私自身、前述の如く九州大学さらには、群馬大学においては外科学講座の教授職を務めさせていただきましたことから、大学および大学付属病院の運営には若干携ってまいりましたが、公的病院の運営、経営に関しましては経験に乏しく、今後まさに全身全霊を傾注して皆様方から学び、また実践してゆくスタートに立ったばかりの身であり、今後様々の局面で病院の院長として申し述べることもあろうかと存じますが、今回は皆様に私なりの視点からみた外

科学の動向について述べさせていただき、今回の責を果たしたいと存じます。

私自身、第 117 回日本外科学会定期学術集会を 2017(平成 29)年 4 月 27 日(木)～29 日(土)の 3 日間、会頭として開催させていただきました。そのような立場からきわめて私見ではありますが、「外科学の動向」について簡潔に述べてみたいと存じます。

外科学の動向

医学の進歩は目覚ましく、外科の分野においても、医療技術、医療機器の発達により、日進月歩に進歩しています。自動吻合器やエネルギーデバイスなどの新たな手術機器の開発や、三次元画像構築などによる高度の画像診断、ハイビジョンや 3D 立体映像提示装置による鏡視下手術さらにはロボット手術など新たな技術が次々と導入され、その進歩は目を見張るものがあります。薬物療法、放射線療法も進歩しており、治療の選択肢も多様化し、まさに集学的治療を求められる時代となってきておりますが、その中において外科の役割は変わらず重要な位置を占めていると考えられます。

生物医学も急速に進歩しており、近年次世代シーケンサーの登場により DNA・塩基多型、小規模の挿入・欠損、構造的変化コピー数変化、さらには遺伝子の転写に影響するエピゲノム、mRNA などの解析が可能になり、膨大な量のゲノムデータいわゆるビッグデータの時代が到来しています。遺伝子発現プロファイルは、が

んの個別化医療を実現するための重要なアプローチであり、precision medicine の時代が始まろうとしています。この「ビッグデータ」の解析は、他のオミックス研究や臨床試験、患者記録からのビッグデータにも関心がひろがり、外科診療の分野における NCD (National Clinical Database) ,JACVSD (日本成人心臓血管外科手術データベース)、がん登録システムなどの大規模データベースの活用もすすめられ、これまでのデータ規模では明らかに出来なかった新知見を得ることが可能になってきています。

一方、外科医を志す医師の減少が危惧されるようになってから久しく、実際に日本外科学会に入会する若者は減少している状況であります。その原因として、職場環境、経済的側面、労働条件、リスクの問題など多方面からの課題が指摘されています。初期研修制度の導入から、現在は新専門医制度の導入が検討され、若手外科医をとりまく環境は大きく変化してきています。外科に限らず、さまざまな分野で将来を担うのは若者であり、ノーベル賞を受賞した研究の仕事は、30 歳代以下の若い時の研究である場合も多く、この時期の、自由な発想をも

つ若き外科医に大きな機会を与えうる環境、研修医制度が必要であると考えられます。新専門医制度についても取り組みがすすめられていますが、基幹病院を中心とし、連携病院とともに地域全体として日本の医療を担う若手を育てていくことが必要となってきています。また、前述の新たな医療技術、機器の進歩に対し、私たちはその恩恵を享受するとともに、一方でその利便性と裏腹に常にそれらの「リスク」にも目を向けておかねばなりません。改めて安全な外科医療の提供に努め、佳き外科医を育成していかなければならないと考えております。

今回、福岡市民病院の院長として、患者さん本位の高度かつ安全な医療を提供しつつ、只今述べた外科医のみならず全診療科、看護師さんをはじめとする多職種の「メディカルスタッフ」の方々「ひとりひとり」の活躍と発展の場としての病院のあり方をより高めて参る所存です。

もとより浅学菲才のものではございますが、全力で任にあたりたいと存じておりますので、皆様のご指導とご助力そして温かいご厚情を賜りますれば幸いに存じます。何卒宜しく御願い申し上げます。



福岡市民病院外観

福岡官兵衛塾は“第二章”へ！

医療法人鵬志会 別府病院 事務長
福岡官兵衛塾 塾 長

大谷 哲也

医療界を取り巻く厳しい環境下において「院長を引っ張るナンバー2を目指せ!!」…。

「福岡官兵衛塾」は平成26年5月17日、豊臣秀吉の天下統一を支えた黒田官兵衛にちなみ、5年後、10年後の病院経営を担う人材育成を目的に開講しました。福岡市、北九州市、筑豊、筑後、熊本市から集った塾生は総勢21人(18施設)。ときに互いのライバル心にあふれ、ときに「志」「夢」「チャレンジ」を語らった3年間でした。

そしてなんといっても当塾の自慢は超豪華な講師陣です。毎回、全国トップクラスの理事長や病院長、事務長、各界の第一線で活躍されている先生方が、趣旨に賛同され手弁当で引受けていただきました。合計11回の内容(表1)は、組織マネジメント、リーダー論、文章・話し方作法に至るまで、いずれも豊富な自らの経験に

裏打ちされたもので、塾生にとって医療制度改革の荒波を乗り越える羅針盤となりました。なにより先生方の聲咳に接することが、人として成長するための‘喝’となったようです。

全講義終了にあたって3年後、5年後の個人目標を「SWOTクロス分析」で作成し、平成28年12月11日に発表会を実施、9人の塾生が卒業しました(表2)。

当塾は第一期3年間で解散する予定だったのですが、一期生9人の強い要望で平成29年6月17日から第二期をスタートさせました。平成30年4月で第5回(表3)目を開催しています。塾生23人(表4)には、第二章を迎えたこの福岡官兵衛塾で幅広い知識を身に付けてもらい、福岡県の医療界を一期生と共に引っ張っていく存在になって欲しいと強く願っています。

表1 第一期特別講師

回数	講師	施設名	テーマ
第1回	中山 顯兒 先生	元 大牟田市立病院 院長	リーダーに求めるもの
第2回	草場 公宏 先生	元 宗像医師会病院 院長	事務職はスペシャリストでありながらジェネラリストな人材
第3回	綾部 淳 先生	綾部総合教育研究所 所長	脱皮できないヘビは死ぬ
第4回	安藤 文英 先生	西福岡病院 理事長	よきナンバー2(参謀)であるために
第5回	田川 大介 先生	西日本新聞 総合デスク	文章を書く上で気を付ける点
	大石 潔 先生	浜の町病院 事務部長	中堅職員へ望むこと
第6回	岡留健一郎 先生	済生会福岡総合病院 院長	組織の活性化!!
第7回	林田 スマ 先生	元 RKBラジオ アナウンサー	ことばと人間関係
第8回	竹中 賢治 先生	福岡市民病院 院長	地方独法化6年の歩みと今後の展開
第9回	寺坂 禮治 先生	福岡赤十字病院 院長	これまで事務職員と話してきたこと
第10回	石橋 達朗 先生	九州大学病院 院長	国立大学附属病院の今後の取組について
第11回	島 弘志 先生	聖マリア病院 院長	2025年の地域医療構想を見据えた病院経営を考える

表2 第一期卒業生

1	飯塚病院	梅野 圭史
2	木村病院	小野 智也
3	小倉記念病院	武智 聡
4	佐田整形外科病院	内尾 一美
5	菅原病院	菅原 知之

6	福岡市立こども病院	柳田 茂
7	福岡徳洲会病院	西平 健太
8	福岡みらい病院	入眞地泰介
9	芳野病院	岩村 忠志

表3 第二期特別講師

回数	講師	施設名	テーマ
第1回	大谷哲也	別府病院 塾長	リーダーの仕事術
第2回	江頭啓介 先生	さくら病院 理事長	大きく変わる医療環境と病院運営
第3回	中山顯兒 先生	元 大牟田市立病院 院長	これからの医療界にイノベーションを起こしていくために
	小野智也 先生	木村病院 医事課長	施設基準の管理について
第4回	田村雅樹 先生	日野・田村法律事務所	医療事故・クレームの対応法
	大石 潔 先生	浜の町病院 参与	経営力アップに向けた取り組み
第5回	安藤文英 先生	西福岡病院 理事長	昨今の医療を巡る諸問題 ～何が問題の核心か考えてみよう～

表4 第二期生

1	柳川病院	山本 俊宏
2	福岡市立こども病院	青木 慶久
3	香椎丘リハビリテーション病院	藤 洋介
4	水戸病院	辻川 弘志
5	福岡信和病院	吉原 美樹
6	さくら病院	光武 竜英
7	さくら病院	松本 正幸
8	飯塚病院	上田 恭平
9	大牟田市立病院	樺嶋 一樹
10	誠愛リハビリテーション病院	水出 学
11	福岡みらい病院	紀伊 康博
12	ピーエスクリニック	黒瀬 健

13	ピーエスクリニック	石橋 智行
14	公立八女総合病院	瀬崎 和貴
15	小倉記念病院	篠崎 淳史
16	木村病院	浅山 千佳
17	福岡徳洲会病院	鳥越 悠輔
18	九州大学病院	西山 謙
19	瀬田クリニック	鬼木 章司
20	霧ヶ丘つだ病院	松田 和人
21	新古賀病院	佐々木智幸
22	長尾病院	服部 周二
23	原三信病院	小野 敬太

福岡官兵衛塾 1 期生の近況報告

株式会社麻生 飯塚病院
医事課 課長代理

梅野 圭史

1. はじめに

飯塚病院は 1,048 床を持つ地域医療支援病院であり、今年（2018 年）100 周年を迎える筑豊地域の基幹病院です。今回は私が参加させて頂いた福岡官兵衛塾 1 期についてレポートさせて頂きます。

2. 福岡官兵衛塾とは？

さて福岡官兵衛塾とは何ぞや？と思われる方もいらっしゃると思いますので概要を簡単にご説明します。連携室の連携事務局を務めておられる大谷哲也氏（別府病院）が塾長（発起人）となり、一、5 年後 10 年後の病院を担う人財育成、二、組織内ナンバー 2 の輩出を目的に開講された私塾（勉強会）です。また塾長の大谷氏は医療界への恩返しとして、なんと官兵衛塾はボランティアで開講されています（詳細は「「ほすびたる」No.680 2014 年 9 月号」をご参照下さい）。

官兵衛塾の基本的なフォーマットは塾生に対して大谷氏の人脈から医療界の先輩（とても豪華な講師陣！）をお招きしご講義頂き、その後、講師を交えて塾生達と懇親会を行いながら意見交換を行う内容となっています。塾生は大谷氏の口コミで各病院から 30 代の事務系職員が集められており、私は 1 期生として平成 26 年 5 月から平成 28 年 12 月（計 12 回）の期間で参加させて頂きました。

最初に当院の経営管理部長から官兵衛塾のお

話を頂いた時は二つ返事で参加を表明したものの、後から私で良いのだろうかと不安に思いつつも他施設の事務系の方々と一緒に勉強出来ることにワクワクした事を思い出します。

3. 福岡官兵衛塾で学んだ事

ここからは約 2 年半の官兵衛塾 1 期での学びを紹介したいと思います。

学んだ事 ① 講師のお話から

官兵衛塾の目玉企画である医療界の先輩からの言葉はいずれも素晴らしく、普段なかなかお話しする事のできない他院の院長先生等の講師陣が、塾生の為だけに準備頂いた、事務系職員へ特化した内容について講義を受けるという貴重な学びの場となりました。

先輩からの言葉については紙面の都合上、全てを紹介する事は叶いませんが、印象深かった言葉やフレーズを 3 つ紹介したいと思います。ひとつは中山顯兒先生から頂いた、情報を公開する事の重要性や地域連携推進の要点を表した「窓を開ければ外が見える」、次に林田スマ先写真 1）新聞にも取り上げられました



生の講義から上司と部下との関係において、その場その場にあった言葉を選ぶ大切さを表した「上司の言葉は心に太字で残る」、寺坂禮治先生から頂いた地域での病院のあり方についてお話された「病院作りは街造り」はとても心に残っています。

3人の先生方だけでなく本当に沢山の言葉があり、時々資料や議事録を読み返して、かみ締めたり、身につまされたりしています。官兵衛塾の講義を通じて講師の先生方から病院の事務職員としてだけでなく、人としてのあり方も学ばせて頂いた様に思います。

学んだ事 ② 他の塾生との出会い

2つめの学びは塾生との出会いです。病院で勤務していると、特に事務系は他施設の方々と交流する機会は少ないと思います。官兵衛塾には同年代の事務系職員が集まり、一緒に講義を受け、懇親会で酒を酌み交わし、会話する事で交流を深めました。

塾生と交流を持つ事で自院以外の施設の方の話聞くことや、こちらから話をする事で自分の世界を広く持つ事が出来る様になったのかなと感じています。自分よりも年下で施設長を務めていたり、同世代で事務長をしていたりと頑張っている塾生達の話は刺激的で触発されるものでした。

話をしていくと年齢や職位に近い為、同じ様な悩みを抱えている事も多く、他施設の塾生から話せる様な話もあり、同世代の病院職員が知り合いでいる事はとても貴重だと感じています。そして塾生同士の繋がりでは他施設からの病院見学を受け入れたり、仕事上で困った時にちょっと聞いてみようという連絡を取る事も出来る様になりました。

4. 近 況

私が官兵衛塾を受講し始めた時は人事課所属だったのですが、その後、研修医教育室を経て、平成30年3月時点は医事課に所属しています。近況という事で簡単に現在、取り組んでいる病棟クラークの業務改善について紹介させていただきます。

飯塚病院では病棟にクラークが配置されています。(以下、病棟クラーク)一言に病棟クラークと言っても施設により業務内容が異なると思いますが、飯塚病院では病棟の受付業務や退院会計業務、在庫管理、病棟環境の整備などを行っています。当院では、現在、セル看護提供方式の導入により病棟のセル化が進み、ナースは病室の患者さんの近くにいるため、ナースステーションの電話には、病棟クラークが対応しなければなりません。これを放置すれば、モチベーションの低下につながり、本来業務である入院医事会計にも支障が出ます。

本来、病棟クラークとしてあるべき姿とは、医療チームの一員として、退院会計業務を通じて、現場の診療行為を拾い上げ点数化し、DPCチェックを行い正しい病名を設定するといった、病棟クラークの職能へ注力すべきですが、上記の様な状況もあり、当院では病棟クラークとしてのあり方が見え難くなっていました。

今回、改めて「病棟クラークを職能集団として確立する」というあるべき姿(図1)を設定しました。そして、あるべき姿の実現の為、改善推進本部の協力を得てKaizenの手法を用いて病棟クラーク業務の改善に取り組む事としました。

改善活動を行う上で大事な事はあるべき姿を実現する為(目的)に、改善活動(手段)を行う事を全員が認識する事であり、月次の病棟ク

図1)

はじめに…病棟クラークのありたい姿

・目指すところ

「病棟クラークを職能集団として確立する」

実現のために

- ① 病棟クラークの診療報酬請求能力が発揮され、それが病院の中で重要な役割であることが認知されていること
- ② 病棟クラーク一人一人がProfessionalとしての自覚を持って業務に取り組み、仕事を通じて日々成長すること
- ③ 病棟クラークという職種が医療事務の世界を目指す若者たちの目標（Roll model）となること
- ④ 病棟クラークの取り組みを記録し、論文など様々な形で外部へ発信すること

ーク会議では改善活動の進捗と共に必ずありたい姿について説明を行っています。

また改善活動の端緒として、病棟を似通ったグループに区分し、作業分析図を作成しました。作業分析図を基に問題点を洗い出し、対策を検討、他部署の協力を得ながら手が打てそうなものから実施しています。

写真2) 作業分析図



例えば、退院サマリーのスキャン業務を病棟と診療情報管理室が2重で行っていたものを診療情報管理室にて一括実施する運用への改善や、携帯電話の普及により不要と思われる特別

室の固定電話を撤去する事で、電話代請求業務を無くしました。その他にも病棟間の業務標準化への取り組みなどを行っています。病棟クラークのあるべき姿である職能集団化に向け、引き続き業務改善に取り組んで行きたいと思っています。

5. 福岡官兵衛塾2期生へのエール

最後に私は官兵衛塾へ参加した事で多くの学びを得る事が出来ました。講義を通じて病院事務職としての考え方や姿勢を学び、院長等の経営層が病院事務職員に組織の活性化の一翼を担う事を期待され、能動的に動く事を求められている事が分かりました。また得がたい人脈も築く事が出来ました。

今後も私なりに官兵衛塾で学んだ事を生かして病院事務職員として明るく、前向きに働いて行きたいと思っています。

また昨年より、福岡官兵衛塾も2期がスタートし、当院からも2期生を送り出しています。私は官兵衛塾をきっかけに病院事務職員が繋がることで、福岡の病院事務職のレベルを上げる事や、病院の垣根を越えた大きな動きが出来ると考えています。

はじめは塾生の間で緊張する事も多いと思いますが、貴重な機会を思いっきり楽しんでください。



就任のご挨拶

福岡市立病院機構 福岡市民病院
看護部長

田邊 郁子

平成 30 年 4 月 1 日より、塚崎恵子前看護部長の後任として、福岡市民病院看護部長に就任いたしました田邊郁子です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は平成 5 年、福岡市民病院がまだ公務員の時代、週休 2 日制が導入される時期に就職いたしました。新生児の鳴き声が轟く産科病棟がある時代でした。十数年前からは社会保障制度改革や公立病院改革による外部環境の変化に伴い、福岡市民病院は医療の提供体制整備のために内部環境も急激に変化いたしました。平成 22 年に独立行政法人となり、着々と高度専門・高度救急医療の道を進んでおります。集中治療部発足、救急部独立、脳卒中センター開設、SCU/CCU 発足、独立行政法人化と 7 対 1 看護の同時スタート、救急診療棟のオープン、WLB 推進プロジェクトへの参加等々、看護部にとっても大きな変革期でした。

高度専門・高度救急医療への対応、疾病の複雑化・重症化、患者の高齢化や多様化等による役割拡大、「安全と安心」の質保障が高まる中、前看護部長は在職期間を通し、その強靱な指導力をもって、福岡市民病院看護部の“あるべき姿”に向けた組織改革に尽力されました。私はその間、現場スタッフとして、後には看護師長として、そして副看護部長として、病院組織はもとより看護部組織変革の過程に様々な立場で参画することができ、組織人として、看護専門職として、人として、成長の機会を頂いたと実感しております。独立行政法人化の後、福岡市

民病院が様々な第三者からの高い評価をいただいたことは、車の両輪に例えられる医師と看護師の“看護”がパートナーの役割を果たしてきた証だと認識しております。前看護部長のご尽力の下に再構築された看護部組織の土台を揺るぎないものへと固め、さらに質の進化・深化を推し進めねばならないと意を新たにしております。

看護の将来ビジョン「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」（日本看護協会）の看護職のキーワードは「質」です。患者の生活の視点で「生活の質」を高める支援ができる、知識・技術そして人間性をプラスした人材が求められています。一人ひとりが自信と誇りをもって専門性と持ち味を発揮し、看護の仕事を通して人として成長できる組織機能が重要です。福岡市民病院看護部の“今”を構成するのは、組織の大きな変革期を共に乗り越え共に支えてきた人財です。ワクワクの期待感と同時に、個々の能力・持ち味を活かせるかは“私にあり”という覚悟で、全力で任にあたります。

2025 年に向けて切れ目のない医療・看護の充実が急務です。今後も“顔の見える連携”の輪を、病院から地域・在宅へと広げてまいります。地域住民はじめ地域の医療機関の皆様にも必要とされる市民病院看護部として、“今、私達にできることは何か”を常に追求し、地域貢献を果たしてまいります所存です。今後とも、皆様の御指導を賜りますれば幸いに存じます。どうぞ忌憚ない御意見を御願い申し上げます。



就任のご挨拶

社会福祉法人恩賜財団済生会

福岡県済生会福岡総合病院 看護部長

大嶋 由紀

平成 30 年 4 月 1 日に、済生会福岡総合病院の看護部長を拝命いたしました。私は平成 2 年に済生会福岡総合病院へ入職し、気付けば看護学校卒業から 28 年が経ちました。済生会福岡総合病院は、来年に開院 100 周年を迎えます。この歴史ある病院で看護師として働き続けられたことに誇りを感じています。

私の看護師としての転機は、平成 11 年に看護部教育委員会のメンバーとして活動を始めたことにあります。教育委員会は、各種委員会の中でも活動機会が多い委員会です。当初は娘が 3 歳だったということもあり、業務・委員会・育児に追われる日々でしたが、教育活動を通して人材育成の喜びを実感し、仕事がさらに楽しく充実していきました。その後、看護係長、看護課長を経験し、平成 23 年に当院初の教育専従に任命されました。

教育専従としてさらに深く人材育成に関わる中で、看護職は知識・技術はもちろんのこと、基礎となる人間力の育成が重要であることを痛感しました。知識・技術は経験を積むことで習得できますが、人間力の成長は、経験の受け止め方によって大きな差が生まれます。このことから、私は「自分が源」と「勇気づけ」という 2 つの信念を持ち人材育成に関わっています。

はじめに「自分が源」とは、責任をどの立場で見つめるかということです。責任は「自分が源(責任者)」と「他人次第、状況気分次第」の 2 つの立場で見ることができます。前者は、自分の廻りで起きること、人間関係、環境全ては自分自身が作り出しているという立場です。ここでは、成果・自己成長・信用信頼・達成感・満足感などを得ることができます。一方後

者は、自分が選択しているにも関わらず、いつも誰かにやらされているという被害者の立場です。こちらで得られるものは、責任を取らなくてすむ・楽であるということです。

私は、常に「自分が源」でありたいと考えています。そして、看護師は「自分が源」で考え、行動できる人であってほしいと願っています。私たちは看護専門職としての責任を果たす中で、苦しいこと、つらいこと、泣きたくなること等乗り越えて成長していかなければなりません。その苦しいときに、「私はこんなに頑張っているのに・・・」「〇〇さんがこうしてくれたらいいのに・・・」など、環境や他人のせいにしてしまう人がいます。しかし、変えることのできない環境や他人にこだわっていても、成長はありません。「自分がどう行動すれば、どう考えれば前に進めるだろうか」と「自分が源」で考えることが成長につながっていくのです。

そして、行動するためには自分自身への「勇気づけ」が必要です。「勇気づけ」とは、困難を克服する力を与えることです。看護師は、日々の看護ケアの中で患者さんや周囲の人を勇気づける必要がありますが、まずは自分を勇気づけることができれば、自分以外の誰かを勇気づけることはできません。勇気づけの第一歩は「ダメ出し」ではなく「ヨイ出し」への発想の転換です。「挨拶ができた」「遅刻しなかった」など、日常の当たり前なことを当たり前とせず、承認することが「勇気づけ」につながっていきます。

あらためて教育専従活動を振り返ると、自分自身の在り方を見直す機会が何度もあり、私にとって人間力向上のための修行であったと思い

ます。これからも、信念である「自分が源」「勇気づけ」を自ら実践し続けるとともに、「自分が源」で考えて行動し、自分自身や患者さん、周囲の人を「勇気づける」ことができる看護師

の育成に努めてまいります。そして、看護師としてだけでなく人として成長できる看護部を築いていきたいと思います。

看護 の窓

なぜ、看護師に？ 今では感謝！

医療法人白翠園 春日病院
看護部長

坂本 善行

平成 28 年 4 月より看護部長に就任しました坂本善行と申します。どうぞ宜しくお願い致します。就任して 2 年が経過しましたが、まだまだ修行の身です。予期せぬ執筆依頼に日頃の勉強不足もあり題材がなかなか浮かばず悩んだ次第です。まずは、当院の紹介をさせて頂きたいと思います。当院は福岡市西区の JR 筑肥線下山門駅と今宿駅の丁度中間地点に位置する精神科・神経科の単科の病院です。今津湾を望み、生の松原、小戸のヨットハーバー、能古島、遠くは志賀島まで望むことができ風光明媚な場所に位置します。福岡県の国定公園の中にあり、桜の時期になると玄関前の桜と山の緑と海の青さとこの景色で今まで何度となく心が洗われリフレッシュできました。よく春日病院の所在はどこですか？ 春日市ですか？ と聞かれることが多く、この際、しっかり覚えていただければと思います。

いつの間にか看護師になり 30 年を過ぎ、あの時の自分があり、これまでに色々な方に出会い、助けて頂き、そして今の自分があるのだとこの頃つくづく感じ、感謝しています。

入職した当時から現在までを振り返ってみますと、その当時准看護師の取得を目指して当院に採用していただいたのですが、男性の看護職員は少なく、周りから「なぜ看護師になろうと

思ったと？」「どうして？」とよく聞かれました。現在は男性も増え、資格取得を目指している方もその当時よりも増えているようです。私もこの職業について詳しくは知りませんでした。以前は営業関係の仕事をしており、営業成績重視でトラブル処理や顧客に対してのアフターサービスについては何も考えないような会社で、壁に突き当たり悩んでいた時に、たまたま学生時代の友人から、「精神科の病院はレクリエーションやスポーツ等が治療に取り入れている所が多いので学生時代の経験が活かせるのではないか、病院で働きながら資格を取って見たら」と声を掛けてもらいました。ちなみにその友人はその時既に看護師として働き、現在はある病院の管理職に就いています。その事が頭の隅に残り、看護師を目指すこととなりました。時期も 1 月にはいったところで、バタバタと慌てて看護学校の入学願書を取りよせ、ハローページを開いて、資格取得を目指している学生を募集していないか、目についた病院から電話をかけまくりました。そこで、一番に面接をしてもらったのが今の病院で、気がつくと 30 年を超えてお世話になっています。

看護師を目指す方は、それなりのしっかりした目標を持ち、人のために役に立ちたい、病気の方のお世をしたい、支えたいという思いがあ

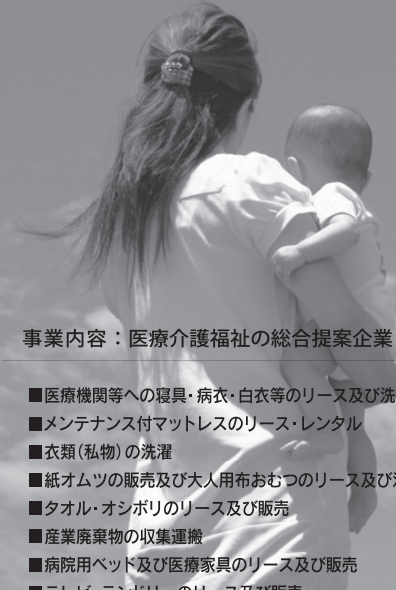
る方が多いと思いますが、私の動機は不純でした。言葉は悪いですが、食べる事を心配せず、生活が安定し、将来に不安が無いという事で、ましてや、一度社会人として働き、今更親に世話になるわけにはいかず、学校に行かせてもらい、住む所があり（その当時は寮がありました）、最終的に資格が取れば万々歳という気持ちだったと思います。

採用の面接時には、採用していただきたいために、「将来、患者さんの看護をすることにより人間として成長して行きたい」とか何とか言ったように記憶しています。今思えばラッキーでした。その時は、自分なりに一生懸命だったのかもしれませんが。資格を取得すると人間は勝手なもので、欲が出てくるものです、学生時代に色々な病院で実習をさせて頂き、指導して頂き、他の病院で働いてみたいという思いが、ふつふつとわき出てきます。どうして、今まで心が動きながらも長い間、同じところで働く事ができたのか、それは、やっぱり周りの仲間や先輩、他部署の職員、先生方のおかげだと思います。時には厳しく、時には優しくまた、色々なアドバイスをいただいたおかげだと

思っています。本当に色々な方と出会い、色々な方に助けて頂きました。確かに働くための条件は、色々あると思いますが、「継続は、力なり」とよく言われます、その中で支えになるのは人間関係だと思っています。やっとこの立場になり分かってきたような気がします。

この長い間、職場の仲間、上司、先生に支えていただきましたが、やっぱり忘れてならないのが患者さんです。患者さんに教えていただき、育てられたと思っております。楽しいこと、嬉しいこと、悲しいこと、辛いこと、色々な事がありました。家族よりも実際は接している時間が多く家族以上に近い存在です。

「患者さんの看護をすることにより人間として成長していきたい」と思いつきで言っていたことが、いつの間にか実践できており、そういうことが感じられるようになりました。自己満足かもしれませんが、この気持ちを少しでも伝えられるようにこれからも努力して行きたいと思います。長々と拙い文を綴りましたが、こんな人間もいるという事を、記憶のどこかにとどめていただければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します。



「安心・安全・清潔」 未来を見つめて・・・

太陽セランドグループ

太陽セランドホールディングス株式会社
〒812-0044 福岡市博多区千代 1-1-5 TEL 092-641-2578 FAX 092-641-5778

太陽セランド株式会社
〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 TEL 0947-44-1847 FAX 0947-44-5805

代表取締役 **中島 健介**

太陽セランドグループ会社

太陽シルバーサービス株式会社	〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田 585-1	TEL:0946-21-4700 FAX:0946-21-4701
ジャパニエアマット株式会社	〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代 1-1-5	TEL:092-641-5085 FAX:0946-21-4701
太陽ホテルリネン株式会社	〒812-0063 福岡県福岡市東区原田 4-17-25	TEL:092-624-1321 FAX:092-624-1323
株式会社メディカルナビケーション	〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代 1-1-5	TEL:092-651-0700 FAX:092-641-2672
株式会社セランド	〒802-0979 福岡県北九州市小倉南区徳力新町 1-25-22	TEL:093-961-0581 FAX:093-961-0009
株式会社北九州シーアイシー研究所	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-46-2029 FAX:0947-46-2101
株式会社おたふく屋	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-42-3215 FAX:0947-42-3217
株式会社サンウエックス	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-46-1508 FAX:0947-42-5445

事業内容：医療介護福祉の総合提案企業

- 医療機関等への寝具・病衣・白衣等のリース及び洗濯
- メンテナンス付マットレスのリース・レンタル
- 衣類(私物)の洗濯
- 紙オムツの販売及び大人用布おむつのリース及び洗濯
- タオル・オシボリのリース及び販売
- 産業廃棄物の収集運搬
- 病院用ベッド及び医療家具のリース及び販売
- テレビ・ランドリーのリース及び販売

●福岡県私設病院協会・福岡県医療法人協会プラザ

平成 30 年 4 月福岡県私設病院協会の動き

◎ 看護部長会運営委員会

日 時 4 月 6 日 (金) 午後 3 時

場 所 協会会議室

議 題

1. 協議事項

- (1) 診療報酬改定について
- (2) 平成30年度の協議事項について
- (3) 情報交換について
 - ・ジョブカード制度を活用した介護職養成訓練について

(4) その他

2. 報告事項

- (1) 前回議事録について
- (2) 私設病院協会研修会について
- (3) 私設病院協会 3～4 月の動き

◎ 監 査

日 時 4 月 10 日 (火) 午後 3 時 30 分

場 所 協会校長室

内 容

1. 平成29年度事業報告
2. 平成29年度収入支出決算

◎ 広報委員会

日 時 4 月 10 日 (火) 午後 3 時 45 分

場 所 協会事務室

議 題

1. 福私病ニュースの編集について
2. その他

◎ 理 事 会

日 時 4 月 10 日 (火) 午後 4 時

場 所 協会会議室

議 題

1. 会長あいさつ

2. 協議事項

(1) 会員異動について

(2) 研修会について

(3) 地域医療構想について

① 平成29年度第 2 回福岡県医療構想会議について

② 病床機能分化連携推進部会及び調整会議における議論の概要について

(4) 第 5 回定時総会について

(5) 平成29年度事業報告 (案) について

(6) 平成29年度収入支出決算 (案) について

(7) 役員改選について

(8) 平成30年度福私病ニュースの表題について

3. 報告事項

(1) 私設病院協会

(2) 看護学校

(3) 医療関連協業組合

(4) 全日病本部・全日病福岡

(5) その他

・平成29年度第 2 回福岡県地域医療支援センター運営委員会報告

・職員人事

◎ 研 修 会

日 時 4 月 25 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 4 時

場 所 天神ビル11階 10号会議室

演 題 「平成 30 年度介護報酬改定内容と対応策」

講 師 酒井 麻由美 氏

(株式会社 M&C パートナーコンサルティング 取締役)

参加状況 68施設 136名

脚気論争 (2)

国立病院機構 九州がんセンター 名誉院長 岡村 健

4. 陸軍の脚気対策（平時の場合）：堀内利國の功績

陸軍全体が海軍に反対したわけではない。明治2年、大阪に兵部省（陸軍省の前身）が置かれ、軍事病院（最初の陸軍病院）が設けられた。翌年オランダ人軍医ボードウィンと堀内利國（図



図1 堀内利國

1) が大阪病院から移ってきた。堀内は陸軍軍医本部の中心人物、松本 順、林 紀や岩佐 純（帝国大学医学部にドイツ医学導入を推進）と同世代。石黒忠恵より1つ、高木兼寛より5つ年長である。

明治4年、兵部省は東京へ移され、大阪は出張所となる。堀内は大阪鎮台の軍事病院に留まる。東京に軍医寮（後の医務局）が設けられ、松本 順がトップとなって、全国から洋方医を集めた。当時の陸軍部隊は、近衛と6つの鎮台（東京、仙台、名古屋、大阪、広島、熊本、後に増えて師団となる）から成っていた。堀内は一旦熊本鎮台の病院長となるが、数年後大阪鎮台へ戻り、大阪陸軍病院長となる。この頃、廃藩置県、徴兵制度により、農民から兵隊に入る者が多くなり、地方から大阪へ集まる兵士が増えた。それに伴い、脚気が増加し、問題になっていた。

明治17年4月、海軍で兵食改善した軍艦筑

波が実験航海中だった頃、陸軍では大阪鎮台の兵隊50～60名が演習後、脚気を発症した。同鎮台病院の堀内院長は重地正己・三等軍医と脚気について相談。重地は自分が脚気になった時、麦飯で改善したことから、麦飯を試すよう促した。堀内は漢方医の麦飯による治療法は時代遅れと信じてなかった。しかし、再び重地から大分や神戸の監獄では麦飯支給で脚気がなくなったとの話を聞き、調査を指示した。大阪、京都、兵庫、滋賀、三重、和歌山、岡山の衛生課に質問状を送った。すると、滋賀と和歌山以外は明治14年の内務省布達によって監獄囚人に米麦混合食（麦6割）を支給してから脚気が著しく減ったとの回答を得た。内務省布達までは白米100%が支給されていた。それは米国宣教師で医師のジョン・ベリーが囚人を診察した時、監獄の待遇が非人間的だと内務卿大久保利通に忠告した。これが発端で白米100%が支給されていた。しかし、当時農民はまだ米麦混合食だったので、不平等を是正するため明治14年に米麦混合食に改正された。滋賀と和歌山については、脚気は以前から少なく、麦飯支給前後で変化はないとの回答だった。これは内務省布達の前から白米以外の食事を支給していたからとされる。

これらの回答を得て、堀内は米麦混合食（麦4割）を1年間支給との建議書を鎮台司令官・山地元治中将へ提出した。鎮台会議では、粗食である麦飯をわが兵士には食わせられないとして反対も多かったが、説得し、その年（明治17

年)の12月5日から断行した。翌明治18年中には脚気が激減した。麦飯の脚気予防効果は明白だった。大阪鎮台ではその後も米麦混合食を続行する事になり、脚気の流行はなくなった。堀内と義理の兄弟だった東京・近衛軍医長・緒方^お惟準^{がたこれよし}(緒方洪庵の次男)は、これを知って、近衛都督の許可を得て、明治18年12月から近衛連隊に米麦混合食(麦3割)を支給し、脚気を激減させた(図2)。この件について、緒方は石黒と激しく対立したらしく、明治20年2月辞表を提出して、故郷の大阪へ帰った。

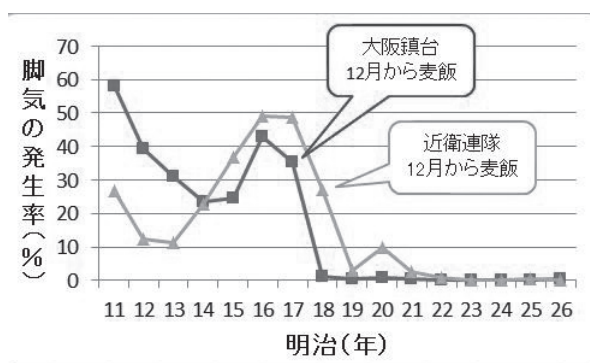


図2 大阪鎮台、近衛連隊の麦飯支給と脚気発生率
(山下政三著「鷗外森林太郎と脚気紛争」の表8の数値を基に作成)

5. 陸軍の脚気対策：石黒、森による兵食の評価

兵食については、蛋白質と脂肪の不足、炭水化物の過量が外国人医師らから指摘されていた。石黒ら陸軍軍医部は外国と同じように、米菜共に分量で定める、つまり近代栄養学の基準に則り生理的に必要な量の栄養を給与するとの兵食改良案を陸軍中枢に提案したが、拒否されていた。そこで「1日精米6合、金6銭で賄うよう定められているが、今後は麦、小豆その他の雑穀類を混ぜて支給しても差し支えない。精米定量より生ずる残米代は時価で下げ渡すので、賄料に加え魚菜代に支弁すべし」との改革案を上申し、陸軍中枢での審議の末、裁可された。明治17年9月25日「精米に雑穀混用の達」

との陸軍省令が発せられた。石黒は白米が脚気の原因と認めたわけではなく、兵食は蛋白質と脂肪が不足しているとの指摘を受けて、副食を増やすための改良策だった。この通達と大阪鎮台、近衛連隊での麦飯の効果によって、陸軍全体に麦飯が広まった。ただ、これは中央からの指令ではなく、各鎮台での任意実施(中央黙認)だったので、麦飯の支給期間や米麦混合比率はばらばらだった。明治19年以降、陸軍全体で脚気は劇的に減少した。

明治天皇は自身も常々脚気に悩まされていたので、海軍の脚気予防の成果を喜び、明治18年3月、高木を宮中に呼んで話を聞いていた。また、陸軍・大阪鎮台での脚気予防の成果も知っておられ、明治20年2月の大阪行幸時、大阪鎮台を訪問されて、堀内からも話を聞いている。当時の大阪鎮台司令官・高島^{たかしま}頼之助^{ものすけ}・中将(薩摩)(図3)は同年10月、将官会議に堀内を連れて上京し、陸



図3 高島頼之助

軍全体での麦飯採用を提案したが、石黒の猛反対で採用されなかった。しかも、その夜の宴会の席で東京帝大医学部教授・大沢謙二が、麦飯は米飯より劣るとの説を講演した(石黒の画策という)ので、高島と堀内は面目丸つぶれとなった。堀内は辞表を提出したが、慰留されている。しかし、明治天皇は、海軍、陸軍の脚気予防の成果を知って、自身の主食を麦飯に変更されたので、明治19年7月の脚気再発を最後に、以後脚気は再発しなかった。

明治21年9月8日、森林太郎がドイツ留学を終えて帰国した。同年11月24日、『大日本私立衛生会』で「非日本食論は将にその根拠を失わんとす」の題で講演した。この会是一般の

医学会で会場は満員だった。その内容は栄養学的見地から、日本食（米食）は新しい基準によれば蛋白は不足していない、洋食に劣るものではないとの主旨だった。しかし、演説の後半で「…ローストビーフに飽くことを知らないイギリス流の偏屈学者の後について非日本食論を唱え…、ある権力家の説を直ちに認めて教義となし、この偽造の通則から、根拠のない細則を作り…」と述べ、明らかに海軍の高木兼寛を痛烈に批判した。日本食は悪くない、非日本食論（洋食論）は根拠を失った、との講演は大反響を呼んだ。講演内容は脚気とは全く無関係だったが、日本食、米食は脚気の原因ではないと受け取られたのである。

明治22年1月、森は『東京医事新誌（多くの読者を持つ公的医事週刊誌）』の主筆に就任した。翌2月、スタチスチック社の今井武夫氏と統計について論争となる。6月「統計に就い

ての分^{ぶん}疏（弁解、釈明の意味）」を発表し、今井氏が麦飯による脚気減少の事例を挙げたことに反論する。森はドイツ留学で学んだ「前後即因果の誤謬（Post Hoc Ergo Propter Hoc）」すなわち前後関係の事実に関係があるとの解釈は誤りを招く、と指摘し、海軍・高木や陸軍・堀内利国の結果の解釈は誤っていると暗に批判した。この誤謬に陥らないためには、同一の条件下で麦飯と米飯のグループに分けて比較（現在の無作為化比較試験の原点）すべき、と述べている。森の指摘は鋭かった。これに対して的確な反論はなく、森は「前後即因果の誤謬」に拘り続ける。しかし、それに拘泥するあまり、多くの事実（麦飯給与で脚気が減少すること）を認めないという誤りに気付くのが遅れてしまう（「前後即因果の誤謬」の詳細は後述する）。

（つづく）

医療・福祉、介護など全ての医療環境をサポートします

サービス内容

- ・医療機器、医療器具、医療消耗品の販売
- ・病院給食に関連した業務用食材及び厨房器機等の販売
- ・病院、介護施設に関する工事及び物品の販売
- ・臨床検査・水質検査・検便検査から食中毒検査などの検査
- ・看板、チラシ、インターネット等を利用した広告作製

これまで培ったノウハウを生かし、開業前の構想～開業後の施設経営まで九州・沖縄の医療機関、介護施設などの経営を全力でサポートいたします。

有限会社 DMS

（ドリーム・メディカル・サービス）

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号3F

TEL:092-525-7666・7667 FAX:092-525-7668

福岡県精神科病院協同組合

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号2F
TEL:092-521-0690 FAX:092-524-4632

私の名前とファミリー ヒストリー …その4

学校法人原学園看護専門学校 学校長 朔 元 則
国立病院機構九州医療センター 名誉院長

萩原朔太郎

朔という珍しい姓で一番困るのは電話で名前を告げる時である。「どういう字を書くのですか？」と聞かれると説明に難渋する。どうしても良い時は「佐賀の佐と久留米の久」と答えることで解決するのであるが、正確を期さねばならない時にはこの回答は使用できない。「逆という字のしんにゅう（に）をはずして右横に月と書いてください…」、「蜜柑に八朔という種類があるのを御存知ですか？ 八朔の朔です」などと説明するのであるがなかなか理解してもらえない。最近はずいぶんコンピュータで検索されるようになったので苦労しなくなったが昔は大変であった。

何度説明しても理解出来ずにしつこく聞いて来る相手に対して、私が最終的に採用していたのは、「ほらほら、萩原朔太郎という有名な詩人が居るじゃないですか。萩原朔太郎の朔ですよ」という回答である。大事なのは「萩原朔太郎を知らないのは常識に欠けた人物である」というニュアンスを発言の中に込めることである。これでそれ以上しつこく聞かれることは大体回避出来た。

2001年に「世界の中心で、愛をさけぶ」という本がベストセラーになり、その主人公の名前が松本朔太郎であった。映画化もされたので、この作品のお蔭で朔という漢字の認知度が少し上がったように思っている。作者の片山恭一氏は福岡出身の作家で、主人公の名前は萩原朔太郎から拝借したと話しておられるようである。しかし仄聞するところによると、奥様が九大病院の看護師をしておられた方ということであるので、もしかしたら私の名前も頭の隅にあったのではないかなと勝手に想像している。

海辺の生と死

昨年の秋のことである。娘から「来週封切される海辺の生と死という映画の主人公の名前は朔だそうだよ…」というメールが届いた。「主人公の姓が朔という映画は珍しい。これは捨ておく訳にはいかない…」と姉も誘って、妻と3人で久しぶりに映画館へ足を運んだ。

映画は昭和19年の奄美大島加計呂麻島が舞台で、島の国民学校の教師大平トエ（満島ひかり）と島に駐屯してきた特攻艇の隊長朔中尉（永山絢斗）との恋の物語であった。原作者は島尾敏雄とその妻島尾ミホの二人である。太平洋戦争の末期に加計呂麻島で出会い、戦後に結婚してそれぞれに小説家となった島尾敏雄・ミホ夫妻が、それぞれに自分達の出会いを描いた二つの自伝的小説「海辺の生と死（島尾ミホ作）」と「島の果て（島尾敏雄作）」を映画化したものであった。

小説の主人公に朔中尉（映画の中で主人公は常に中尉あるいは隊長という階級名で呼ばれていた）ので、原作を読んでいない私には名前の方が判らない」という極めて珍しい名前が付けられた理由が私にはとても興味があった。原作者の島尾敏雄は九州帝国大学の出身であるから（朔中尉も九州帝大出身ということになっていた）、学生時代あるいは軍隊時代に朔の一族の誰かと友人関係にあったのかも知れないということが考えられる。同年輩の九州帝大卒業者で軍隊経験があるのは医学部昭和16年卒の朔淳一（朔敬新潟大学名誉教授、朔啓二郎福大医学部長の実父）唯一人であるから、朔中尉という名前は朔淳一に由来しているのであろうか？

若い頃に島尾作品を読んで朔中尉という名前を知っていた朔敬は、生前父親に島尾敏雄という人物を知っているかどうか尋ねたことがあるそうだ

が、「知らない…」という返事だったということである。朔敬は鹿児島大学大学院生の頃に奄美大島出張の機会があり、丁度その頃奄美大島で図書館館長の職にあった島尾敏雄を訪問したことがあるそうだが、不在で会えなかったと話している。残念ながら朔中尉命名の動機は闇の中である。

ゴールドフィンガー

小説家や脚本家が作品の中で登場人物に名前（特に名字、姓）を付ける時に、どのような基準や動機で名付けているのであろう？ 当然のことながらどこにでもある平凡な名前の場合は何の問題もないし、作品のモデルとなった実在の人物の実名を少しだけ変えた名前にするものよく見られる手法である。しかし極めて珍しい名前を、それも悪役の名前として無断借用するのは問題であろう。珍しい名前が極悪人の主人公の名前に使用され、しかもその作品がベストセラーとなって世界中に広まって裁判沙汰となった面白い例がある。

イギリスにはナショナル トラスト (National Trust) という自然景観や歴史的建造物を保護する組織がある。ナショナル トラストという言葉は、私達日本人にとっては国定公園や歴史遺産と同義語のように感じられる言葉である。ロンドン郊外のハムステッドの街に、現在はナショナル トラストに指定されているハンガリー出身の建築家 Erno Goldfinger (1902 ~ 1987) の超モダンな邸宅があるのだが、この邸宅の建設時の話である。自分達が住んでいる街に超モダンな建造物が出来ることに保守的なイギリス人達（特にハムステッドの住民は現在でも保守的ということでは知られているようだ）が反対しない筈はない。反対運動の先頭に立ったのが映画 007 シリーズの原作者として有名なイアン・フレミング (Ian Lancaster Fleming, 1908 ~ 1964) であった。

反対運動を先導するだけなら問題なかったのであるが、フレミングは 007 シリーズの自分の作品の中で、主人公の悪の帝王の名前をゴールドフィンガーと名付けたのである。この映画は日本でも大ヒットしたのでよく覚えておられる読者の方も多いと思うが、独特のイントネーションで「ゴールドフィンガー」と叫ぶ主題歌も大変印象的であった。建築家としてはそれ程有名でもなかった（イギリス国内ではそこそこ有名だったようであ

るが…）ゴールドフィンガーという珍しい名前の人物は、悪の帝王として世界中で超有名人になってしまったのである。

この問題はゴールドフィンガー氏が提訴して裁判沙汰にまでなったが結局は敗訴、ゴールドフィンガー氏はフレミングから本を 6 冊だけ貰ったという結末に終わったそうである。私は 2010 年、長男がハムステッドに住んでいた時にこの街を訪問したことがあるのだが、未だこのエピソードを知らない時期だったのでゴールドフィンガー邸は見物しなかった。

このゴールドフィンガーのエピソードがあるので、私は映画「海辺の生と死」の中で、朔中尉がどのような描き方をされるのかに大変興味があった。幸いなことに朔中尉は軍人らしからぬ穏やかな性格で、軍歌よりも奄美の島唄を愛する教養人として描かれていた。

SAKU ビール

もう 10 年ぐらい前の話になるが、総合商社丸紅に勤務する長男から、「バルト 3 国のひとつエストニア (旧ソビエト連邦から 1991 年に独立し、現在は EU に加盟) には SAKU という銘柄のビールがあるよ…」という話を聞いた。

エストニアの首都タリンを訪問する機会があった朔敬新潟大学教授（当時）からも、街のいたる所にある SAKU という建物の看板と SAKU ビールの写真が送られてきた。SAKU とはエストニア語で袋・窪み（英語で sac, pouch, cavity）のような意味で、SAKU はエストニア最大手のビール会社なのだそうである。

私は未だ飲んだことはないのであるが、日本のビールとさして変わらない味だそうだ。昨年 1 月に私の叙勲祝賀会を親族だけで開催して貰った時に、長男が個人輸入を試みたらしいが時間的余裕がなく不調に終わったとのことである。私にとっては幻のビール、死ぬまでに一度は味わってみたいものである。

本年 2 月から 4 ヶ月間に亘って書いてきた「私の名前とファミリーヒストリー」のシリーズは今月で終わりにさせていただく。極めて個人的な話題に長い間付き合っていたいただいた読者の皆様に深謝申し上げる。

つばき散る

元 医療法人誠十字病院 安田 宏一
平衡神経科 医師

三月に入り、庭のつばきの花が、つぎつぎに咲き出した。そうして、やがて散るのだが、今年はずいぶん違う。つばきは、花の形を保ったまま落ちるが、今年は花弁がばらばらになって、散っている。さざんかのような、散りかたである。図鑑で調べてみると、この木はさざんかではなく、オトメツバキという種類で、確かにつばきであった。

ある日、この木にひよどりが来ているのに気

が付いた。見ていると、つばきの花に頭を突っ込んで、蜜を吸っている様子である。どうやらこれが、つばきの花弁がばらばらに散った原因らしい。花の奥のおくまで、頭を押し込むので、花弁同士の横の連結がとぎれたのであろう。

ひよどりにとって、つばきがこれほど魅力的だとは、想像しなかった。

ひよどりの逃げて椿のゆれる朝



つばきの花と散った花弁

人体旅行記 陰茎（その一）

国立病院機構 都城医療センター 吉住 秀之
副院長

大陸から嘴状に突出したこの地形は、生物種によって実に多彩なサイズと形態をとっています。

一般に男性は自分の交尾器の大きさを誇るという奇妙な習性がありますが、生物学的には交接により子孫をなるべく多数残すことが一番重要だということ、人間は有性生殖をすること、つまりパートナーが必要であることを考えると、大きければ大きいほどいいというものではなく、自ずと最適なサイズというものがあると考えるのが妥当でしょう。

一般に同種内の個体間では身体の各部位のサイズにばらつき（変異）があり、体のサイズはその各部位のサイズと比例関係があります。例えば心臓の重量は体重に比例して大きくなります。こうした類推から体が大きければ、一物も大きいと考えがちです。こうした変異のパターンを記載する方法にアロメトリー式というものがあり、

$$y=a \cdot xb$$

と書くことができます¹⁾。xとyは体の任意の部位の大きさで、aとbは定数です。これを対数変換すると、

$$\log y=\log a+b \cdot \log x$$

となり、両対数グラフにプロットすれば、切片 $\log a$ 、傾き b の直線で表記することができます。上の心臓と体重の例で言えば $b=1$ の単純な比例関係が成り立ちます。これをアイソメト

リー (isometry) といいます。bがそれ以外の場合は非相似的な関係になり、アロメトリー (allometry) と呼ばれます。筋肉重量と体重では $b=1.09$ 、脳重量と体重では $b=0.70$ という関係があります。問題の陰茎では負のアロメトリーがあり、そのサイズの増加割合は体重の増加に伴い減少します。巨体でマッチョな男性でもそのサイズに比例して、あそこが大きくなるわけではないということです。では体の一部との相関はどうかという疑問に対しては、それに答えようとした学術論文があります²⁾。この論文では、靴のサイズとペニスのサイズにはまったく相関はなかったと結論しています。またサイズは、接触や外気温その他の環境因子に影響されることから測定にあたっては、脱衣してすばやく弛緩した状態で測定したと記載されています。他の身体部分での比較検討はなく、完全に勃起した状態での検討はなされていないことからさらなる精査が必要かと思われます。

- 1) Huxley JS, Teissier G (1936) Terminology of relative growth. Nature 137:780-781
- 2) Shar J, Christopher N (2002) Can shoe size predict penile length? Br J Urol Int 90:586-587. こういうのを読むにつけ、若い頃に論文のネタはどこにでもあるのだと指導されたことを思い出します。

理 事 会

◎ 第 54 回理事会報告

日 時 平成 30 年 4 月 24 日 (火)

16:00 ~ 16:40

場 所 九州大学医学部百年講堂 中ホール 3

(福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号)

出席者 (敬称略)

会 長 石橋

副会長 志波、竹中

理 事 平専務理事、澄井財務理事、壁村企画理事

安藤、飯田、一宮、岡留、小嶋、小柳

津留、寺坂、深堀、増本、吉田、吉村

計 18 名 (※理事総数 25 名)

監 事 津田

議 長 岡嶋

顧 問 今泉、河野

I 行政等からの通知文書

特にありませんでした。

II 報告事項

1 公益目的事業関係

(1) 各種委員会・研修会関係

【開催予定】

ア 第 1 回看護委員会

寺坂担当理事から、報告がありました。

日 時 平成 30 年 4 月 27 日 (金)

場 所 福岡県医師会会館 6F 研修室 5

協議事項

1. 平成 30 年度研修計画について

2. その他

イ 第 153 回看護研修会

寺坂担当理事から、報告がありました。

日 時 平成 30 年 6 月 19 日 (火) 9:50 ~

場 所 九州大学医学部百年講堂

テーマ 身体拘束をしない看護の実現を目指して

1. 「抑制しない看護へのチャレンジ」

金沢大学附属病院

副病院長・看護部長 小藤幹恵

2. 「認知症患者の世界を理解する

～認知症患者を見る目をかえよう～」

社会医療法人雪の聖母会聖マリア

病院 看護師長

脳卒中リハビリテーション

看護認定看護師 杉本智波

2 収益事業、法人事務等関係

(1) 各種委員会、研究会関係

【開催結果】

ア ほすびたる編集委員会

岡嶋委員長から、報告がありました。

日 時 平成 30 年 4 月 24 日 (火) 15:45 ~

場 所 九州大学医学部百年講堂

中ホール 3

協議事項

1. 5 月号の現況について

2. 6 月・7 月号の編集について

3. その他

(2) 「第 53 回理事会」の議事録について

平専務理事から、説明がありました。

承認されました。

(3) 「平成 29 年度臨時会員総会」の議事録について

平専務理事から、説明がありました。

承認されました。

(4) 平成 30 年度福岡県中小病院・診療所薬剤

師研修会議の共催について

平専務理事から、例年どおり、共催する旨説明がありました。

承認されました。

(5) 会員の変更について

平専務理事から、説明がありました。

医療法人医和基会戸畑総合病院 (北九州市戸畑区)

木村良次 病院長 → 齋藤和義 病院長

医療法人せいわ会みななかぜ病院 (糸島市)

堤 啓 院長 → 堤 淳 副院長

公立学校共済組合九州中央病院 (福岡市南区)

飯田三雄 病院長 → 前原喜彦 病院長

承認されました。

(6) 第5回定時会員総会について

平成30年6月26日(火) 17:00～
平専務理事から、会場をANAクラウンプラザホテル福岡に決定したこと等の報告がありました。

(7) 役員等の活動状況報告について

平専務理事から、説明がありました。
承認されました。

3 協議事項

(1) 退会届について

平専務理事から、説明がありました。
医療法人成天会成田整形外科病院(福岡市博多区)理事長 成田陽二郎
承認されました。

(2) 参与の交替について

平専務理事から、(株)西日本シティ銀行の下記人事異動に伴い同社から参与交替の申し出があり、6月の会員総会に後任者への委嘱議案を上程したい旨の説明がありました。

法人ソリューション部長

鳴山一仁氏 → 北村 啓氏

承認されました。

(3) 平成30年度理事等の選挙日程について

平専務理事から、次のとおり日程案について説明がありました。

- ・ 公示は5月25日(金)とし、同日、会長名で選挙通知を会員に発送すること
- ・ 改選後の選任予定数は、理事25名以内、監事3名以内、議長1名、副議長1名であること
- ・ また、日程案は、前回平成28年6月の役員改選時と同様、次によること

立候補届又は推薦届の提出期限

平成30年6月11日(月)

候補者一覧表を会員に送付

平成30年6月14日(木) 発送
定時会員総会の開催(改選)

平成30年6月26日(火)

承認されました。

なお、選挙管理委員長等の選任について5月の理事会に提案することが報告されました。

4 行事予定

平専務理事から、説明がありました。

(1) 平成30年5月

ア ほすびたる編集委員会・理事会

日 時 平成30年5月22日(火)

場 所 福岡県医師会会館 6F 研修室3

① 15:45～ほすびたる編集委員会

② 16:00～理事会

(2) 平成30年6月

ア ほすびたる編集委員会・理事会・定時会員総会

日 時 平成30年6月26日(火)

場 所 ANAクラウンプラザホテル福岡

① 15:45～ほすびたる編集委員会

② 16:00～理事会

③ 17:00～定時会員総会

④ 総会終了後 懇親会

5 最近の医療情勢について

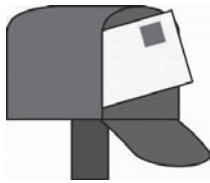
岡留理事から、厚生労働省の医師の働き方改革に関する検討会における論議の状況等について説明があり、意見交換が行われました。

また、志波副会長から、シングルユースデバイスについて課題提起があり、意見・情報交換が行われました。

このほか、薬の納入価格の動向等について情報提供が行われました。

6 その他

平専務理事から、5月23日に逝去された故八木博司顧問(元会長)に対し、病院協会として弔電、花及び香典を供えることを緊急提案し、了承されました。



編集部へのお便り

小富士病院 理事長 粕谷 和男

「ほすびたる」誌の編集後記は素晴らしい。昨年だったか、もう一昨年になるか、ボジョーレ・ヌーボーについて、映画「太陽がいっぱい」の中で犯行を重ねるアラン・ドロンを追う刑事が、呑みほしたコップの臭いを嗅いだりする場面があって、当時は何気なく猟犬のように犯人を追う刑事はどこの国も同じだな位にしか思わなかったが、安物のワインとは知らなかった。

岡嶋先生の記事を見て初めて合点がいき納得した。急いでDVDを取り寄せて観たが、残念な事にその所はカットしてあった。私はワインについては全く無知であるが、私の誕生日が11月16日で、その前後にボジョーレ・ヌーボーが解禁になり、世界で日本が最初に解禁になるというので、名高い良質のワインだろうと思っていた。

まだ開業医と薬屋さんが仲の良かった時代に、メーカー名とプロパーさんの名前は失念したが、中年の活発なプロパーさんが来て、「なんで未熟な葡萄から作ったワインをホテルまで借り切って呑むんでしょかね。日本には呆れますね」と言ったのを憶えている。

夫々の大手メーカーが広報誌を出し、高名な先生方の記事を載せていたが、某大手の雑誌に書かれた記事、勿論医学関係のであるが、仲々解りにくいのがあった。読み終って編集後記を見て、「なるほど、そういうことか」と分り、編集後記を担当する先生は大した人物だなと思い、それからは必ず編集後記の書いてある雑誌はそれを読むことにしている。

向田邦子さんも若い時に「映画ストーリー」の編集後記を受け持っていて、いきなり映画の話に入るのではなく、さりげなく身の廻りの事や、季節の事から徐々に本題に入ってゆき、それが面白く読ませてくれたとのこと。

さて、この博学多才で得難き人材の岡嶋先生とはどんな人物であろうか。ここからは私の透視力と想像力で勝手に記していく。

小中高校と行儀が良く、面倒見のよい勉強のよ

く出来る生徒として通っていたが、決してクソまじめなガリ勉タイプではない。なにせ客席から「Gesundheit（ゲズンドハイツ）」と声をかける位だから、大いに茶目っ気もある先生だろう。体格は中肉中背、といっても170cmはある。メガネは…かけておられる。ご家庭では殆んど声を荒げたり怒鳴ったりなさらん。奥様の事をママと呼んだり、「そなた」または「そち」と呼んだりと一定しない。「オイ、コラ」などとは決して口になされない。まさか、「これお女中」とかは言われないだろう。どんなに酔っぱらってご帰宅なさった時でも。

子供さんは2人、いや3人かな？ みなよく出来て行儀がよい。車はドイツ車に乗っているか、或いは古い国産車。ここで私の透視力は消えた。なにぶん歳を取りすぎて、この頃は当てにならなくなってきた。

余談になるが、私は安田先生にもお会いした事がある。小体な炉端焼の店で、先生はお連れの方と声高に愉快そうに談笑しておられ、他の客に、「君は銀行員か、今度行くからカネ貸してくれよ」と言われ、ちょうど私も現在の病院の建設の軍資金に苦心している時だったので、友人と顔を見合わせて、ニヤッとしたものだ。すぐに友人が色々先生に話しかけていたが、「日赤の耳鼻科勤務です」とのみ答えられたが、名乗りはあげられなかった。友人との対話を私はだまって聞くだけだったが、それから何年かして「医事新報」に“顔面神経マヒ、ヒョットコ”と題して投稿されたのを読み、あの時の先生かと思いだした事であった。先生の「子守りのち嫁」は面白かった。今でもその記事は大事に保管している。このようにどこに“耳”があるか分らないのが世の中の面白いところだろう。

小生の透視力、想像力も加齢とともに衰退し、的中率が下ってきた。仕方のない事だろうが、岡嶋先生、今後も益々健康にご留意され勉強になる面白い編集後記を書いてください。

ほすびたる 5月号をお届けします。

今月号も皆様からのご寄稿により、充実した内容の「ほすびたる」を刊行することができました。著者の方々に、心より御礼を申し上げます。とくに、「ほすびたる」にいつも温かいエールを送ってくださる参与の田川様よりのご寄稿、そして皆様の注目を集めた「福岡官兵衛塾」のその後など、興味溢れる記事が満載されております。それともうひとつ、編集委員会にとって、とても嬉しいおたよりをいただきました。小富士病院（糸島市）の粕谷和男先生から、過分なお褒めの言葉をいただいたのです。先生のおたよりは、とても愉快で楽しく、なによりの励ましとなりました。粕谷先生、どうもありがとうございました。私も、ワイン選びには気をつけて、化けの皮がはがれないように気を引き締めて頑張っていきたいと思います。

さて、「化ける」ということで、驚くとともに感心したことがあります。最近公開された映画「ウィンストン・チャーチル／ヒトラーから世界を救った男（原題 Darkest Hour）」。イギリスの名優、ゲイリー・オールドマン扮するチャーチルのメイクアップがすごい。よくぞここまで変貌できるものかと感心しました。実はこのメイクアップは日本人の辻一弘氏らが行ったもので、辻氏らはこの作品でメイクアップ & ヘアスタイリング賞を受賞、またチャーチルを演じたオールドマン氏は、アカデミー賞主演男優賞を獲得しています。不利な戦況の中、英国の内閣では、ヒトラーとの和平交渉を望む声が

大勢となってきます。そんな中で、徹底抗戦を主張するチャーチルが、その見事な行動力で賛同者を増やし、英国を、ヨーロッパを、そして世界をヒトラーの魔手から守るのです。孤軍奮闘する彼の姿に、大変感動を覚えました。ところで、この宰相チャーチル、四六時中、葉巻とウイスキーグラスを手放さなかったことでも有名です。こういうエピソードがあります。高齢になっても元気で活躍する彼に、新聞記者たちがインタビューした時のこと。その健康長寿の秘訣を聞かれると、太った体をソファーに沈め、葉巻をくゆらせながら、そしてブランデーグラスを片手に、こう答えたと言われています。「スポーツしないことだよ」。そして90歳の長寿を全うしたのです。

現在の英国では、厳しい喫煙規制が敷かれており、たばこのパッケージは銘柄に関係なく、くすんだ色に統一され、またその表にはたばこの害が大きく明示されています。価格も、もっとも入手しやすいもので、1パック（20本）が日本円換算で約1500円と、消費者が購買意欲をそそられないように設定されています。まさに禁煙先進国なのです。もし、チャーチルが、現在の英国に現れて、「Mr チャーチル、私たちは健康のために禁煙しましたよ。あなたはどうですか?」と聞かれたとしたら……。民衆の声を大切にしたチャーチルのことです。きっと、「Me, too.」と言ってくれることでしょう。

（岡嶋泰一郎 記）

ほすびたる

第 724 号

平成 30 年 5 月 20 日発行

発行 ◎ (公社)福岡県病院協会

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 2 丁目 9 番 30 号
福岡県メディカルセンタービル 2F
TEL092-436-2312 / FAX092-436-2313
E-mail fukuoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp
URL http://www.f-kenbyou.jp

編集 ◎ (公社)福岡県病院協会

制作 ◎ (株)梓書院

〒812-0044 福岡市博多区千代 3-2-1
麻生ハウス 3F
TEL092-643-7075 / FAX092-643-7095
E-mail : mail@azusashoin.com

編集主幹…石橋 達朗

編集委員長…岡嶋泰一郎

編集副委員長…竹中 賢治

編集委員…平 祐二・上野 道雄

澄井 俊彦・増本 陽秀

壁村 哲平・平野 礼子



こころに響く癒しのエッセイ コーヒーを淹れる 午後のひととき

岡村 健著 *ソフトカバー 新書判 本文 492 P
梓書院刊・定価 1000 円(本体 926 円+税)

コーヒーの湯気の向こうから
見えてくる
歴史の情景、人の運命、医療事情…
この悠久の世界

「ヒトが幸せになり、笑顔で暮らせる
には？」医療人そしてひとりの社会人
としての医師がつづる、冬の日にあた
たかいコーヒーのようなエッセイ集

■ 1 部

世界が感動した「荒城の月」／故郷：ふるさと ～柳の下のだじょう？～／司馬遼太郎と歴史小説／軍艦「筑波」～偉大なる航海・世紀の臨床実験～／椿の山／運と偶然の意味／私のこだわり「何故？どうして？」／「若さ」の意味 ～ここに残る詩～／教育は人生を左右する？／The Longest Day of A Japanese Family／怒れ！哀しき団塊世代／食道空腸自動吻合器（E E A）と零戦／こんな勤務医はいらない／研究 ～がんの領域発生説～／初めての災害医療支援活動／食品、栄養素と発がんリスク／混合診療拡大を憂う／がん医療の分岐点／がん医療の均てん化

■ 2 部

ロータリーソング誕生秘話／みかんの花咲く丘／運命の一日／誇り高き勤務医／言葉は時代とともに／諸君！ 夢と希望を抱け／忘却の彼方／団塊世代はつらいよ ～二〇二五年の問題児～／海外で驚いたこと 感心したこと／運命の絆／論理と情緒／看護学校卒業式 祝辞／「がん征圧の集い」～特別講演者決定の舞台裏～／がんから身を守る食生活／〔補〕胃全摘後のビタミン B 12 の補充について／製薬企業の不正問題を考える／がん医療政策の動向／がん医療の均てん化に潜む課題／「ちょっと知っ得」

岡村 健（おかむら たけし）

外科医師。1949年福岡県生まれ。

九州大学医学部卒、同大学附属病院外科、病理、米国留学、産業医科大学外科助教授、九州がんセンター消化器外科医長、同センター統括診療部長、副院長、院長を歴任。

2015年退任。2011年から2015年まで福岡市勤務医会の季刊誌「きんむ医」の編集長を務めた。

ご購入の申込は梓書院（Tel 092-643-7075 Fax 092-643-7095）
で受け付けています。アマゾンまたは書店（福岡金文堂天神店〔新
天町〕・大橋駅店・姪浜ウエストコート店、北九州市クエスト小倉本店）
でも購入できます。